

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和4年2月7日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

温泉施設「やすらぎ荘」運営についての要望

板倉区久々野の温泉施設「やすらぎ荘」が今後長期にわたって継続されていくことを要望します。

《従業員の高齢化と従業員の不足について》

現在働いている人のほとんどがシニア世代であり、後継者が不在です。また 20、30代といった若い世代が働きやすい環境ではないため(低賃金であること、立地条件など)後継を担う若い人材を取り入れ難い今の状態のままでは、将来的に長きに渡っての経営が成り立たないのではと感じています。

今季の冬は営業が休止され、他にも働き手の不足に伴って12月中は食堂の夜営業が休止されました。

現役で働くパート従業員としても仕事が減り、ますますやすらぎ荘で働くことが難しくなっています。

パートでも安定した雇用への改善と賃金の向上、若い世代のパート従業員が働きやすくなるよう改善と受け入れ体制を整える事をお願いしたいと思います。

やすらぎ荘の温泉には湯治の効能もあり、コロナ禍で大変な時期ではありますが、時代に関係なく市民にとっても県内外の人にとっても必要とされる天然資源だと思っています。むしろ、ウイルスから身を守るために欠かせない自然治癒力、免疫力を高める健康効果が大いに期待され、ウイルスとの共存が余儀なくされるこれからの時代において、社会にますます重宝されるべき施設ではないでしょうか。

また、寺野地区には30代の活力ある世代の移住者が増えており、受け入れ環境を整えれば働き手も増えるのではと考えています。

《働き手に成り得る20～30代の若い人材の見立てと、確保(招致)についての提案》

①移住者②移住を検討する人③季節労働・フリーター

(いずれも県外からの来訪が主力だと予測します。)

②③について、寮や空き家や客室の貸し出しと言った住環境の設置を提案します。

若い独身世代の働き手にとって、住居の援助があれば、やすらぎ荘はとても魅力的な職場になるのではと思います。

また、都会や県外からの②③は車を持っていない事も多いため、来客だけでなく従業員に対する駅等へのシャトルバス運行を提案します。

これまで被扶養者の主婦や地元の人たちがパート従業員としての主戦力でしたが、今後長期にわたる運営を見据えて、求人の方角性を若い世代の人たちに移し、寺野地区に移住してもらう事も視野に入れ、労働環境を改善して頂くようお願い申し上げます。

温泉は地元高齢者の健康促進だけでなく、移住促進にも繋がる貴重な天然資源です。ぜひご検討の程、よろしくお願い致します。

以上

(個人情報が含まれるため、一部省略しています。)

回 答

この度はご意見を頂き、ありがとうございます。

やすらぎ荘が若い世代にとって魅力的で働きやすい職場となるよう、労働環境を改善してほしいとのご要望と承りました。労働環境の整備は、第一義的には、雇用主である施設の指定管理者の役割ですが、施設設置者である市においても、従業員の労働環境には配慮すべきと考えます。

市は「公の施設の適正配置計画」において、やすらぎ荘の今後の在り方について、地域住民等と引き続き協議し方向性を決定することとしています。その検討の中で、ご指摘いただいた従業員の労働環境の視点も考慮されるべきであることから、当市議会としても、市の検討状況を注視しつつ、十分に議論を尽くしてまいります。

今後ともご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思います。と存じます。